

第3回
沖縄・与論ヨットレース
実施要綱

2017年8月

J S A F 外洋沖縄

沖縄・与論ヨットレース実行委員会

第3回 沖縄・与論ヨットレース
実施要綱

1. 主 催 JSAF 外洋沖縄、沖縄・与論ヨットレース実行委員会
2. 共 催 与論町・ヨロン島観光協会・与論町漁業協同組合
3. 協 賛 宜野湾港マリーナ・有村酒造・他報道プレス各社
4. 主 管 JSAF 外洋沖縄
5. レース委員会 委員長 高江洲 正春 副委員長 徳田 恭紀 委 員 池田 直也

6. レース日程

平成29年8月11日(金)	18:30	艇長会議(宜野湾マリーナ管理事務所内)
平成29年8月12日(土)	8:00	スタート予定時刻(伊江島港沖)
	16:00	タイムリミット
	18:00	成績発表及び表彰式・懇親会

7. コース

伊江島センターブイより与論茶花港沖まで(約36海里)

8. 参加資格

- ①外洋航海に十分耐えうる全長30フィート以上で、機関を装備した安全なキャビン艇であること。
- ②合法的な航行資格を取得し、それに見合う安全備品を装備していること。
- ③陸上との通信手段を有していること。

9. クラス分け

モノハルクラス

マルチハルクラス

クルージングクラス(トローリングにて釣り上げた魚にて競う)

※1. モノハル・マルチハルクラスは同時スタート。

クルージングクラスはスタート時刻を設けない。

※2. 参加艇が3艇以下の場合はクラスを排除する。

10. 帆走指示書

レース委員会は「本実施要綱」および「帆走指示書」の内容を修正することができる。
ただし、スタート一時間前以降の変更・通知は携帯電話にて発表する。

11. 競技の種類

艇対抗競技 ハンディキャップにより総合順位を決定する。(モノハル・マルチハル)

クルージングクラス: 与論までのクルージング中に釣り上げた魚の体長(長さ)によって順位を決定する。(与論上陸時に実行委員会に連絡し計測を受けなければならない。)

12. 出艇料 10,000円/艇 クルージング部門も同様とする。

13. 参加申し込み

所定の参加申込書（出艇申告）を、8月7日（月）午後5時までに沖縄・与論ヨットレース実行委員会へ提出（FAX又はメール）すること。

必要書類：①参加申込書 ②海技免許証の写し ③船検証の写し

与論事務局担当（野口） E-mail yo-noguchi@yoron.jp

携帯電話 090-1167-9521

FAX 0997-97-4197

JSAF 外洋沖縄事務局担当（徳田） E-mail yasunori_tokuda@yanmar.co.jp

携帯電話 090-1945-3420

FAX 098-898-8082

14. 賞

ファーストホーム（最初にゴールしたモノハル艇）

モノハルクラス 1位・2位・3位

マルチハルクラス 1位・2位・3位

クルージングクラス 1位・2位・3位

15. 表彰式・パーティ

日時 8月13日（日） 18:00～19:30

場所 与論港コースタルリゾート 管理棟屋上

会費 2,000円/人（パーティーのみの参加可）

16. その他

①宿泊は各自で申し込む（別添宿泊リスト参照）

宿泊施設情報 <http://www.yorontou.info/kankouMap.aspx?c=22>

②与論町実行委員会

大会名誉会長 与論町長 山 元宗

委員長 ヨロン島観光協会 永井 新孝

副委員長 与論町副町長 久留 満博

事務局長 パナウルヨットクラブ 野口 芳徳

委員 パナウルヨットクラブ会長 池田 直也

与論町漁協協同組合 組合長 町 英八郎

与論町建設課長 大角 周治

与論町商工観光課長 山下 哲博